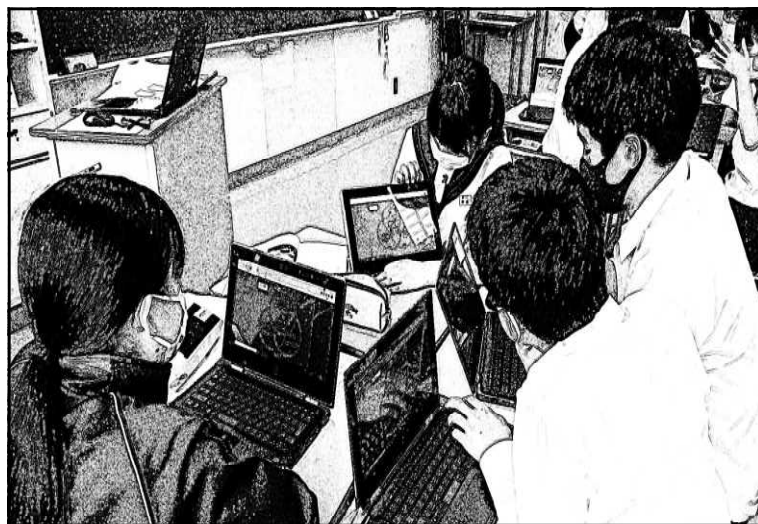


令和3年度
鹿児島学習定着度調査
姶良・伊佐地区結果分析



姶良・伊佐教育事務所

令和3年度鹿児島学習定着度調査 始良・伊佐地区の結果概要

1 各教科の通過率

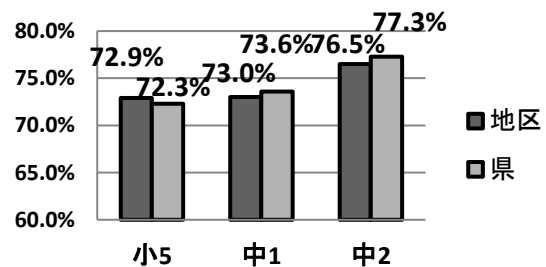
学年	教科	全体(設定通過率70%)			基礎・基本(設定通過率80%)			思考・表現(設定通過率50%)		
		地区	県	県との差	地区	県	県との差	地区	県	県との差
小5	国語	72.9	72.3	0.6	74.9	74.0	0.9	69.6	69.5	0.1
	社会	79.9	79.9	0.0	82.2	82.8	-0.6	75.3	74.2	1.1
	算数	71.7	70.6	1.1	77.7	77.2	0.5	59.5	57.4	2.1
	理科	74.0	73.1	0.9	79.4	79.0	0.4	66.8	65.3	1.5
中1	国語	73.0	73.6	-0.6	72.7	73.4	-0.7	73.4	73.8	-0.4
	社会	69.9	70.3	-0.4	67.9	69.5	-1.6	73.8	71.9	1.9
	数学	65.1	66.0	-0.9	74.4	75.8	-1.4	49.3	49.3	0.0
	理科	69.3	69.4	-0.1	73.2	72.7	0.5	61.4	62.9	-1.5
	英語	71.7	71.5	0.2	73.8	73.2	0.6	67.9	68.2	-0.3
中2	国語	76.5	77.3	-0.8	76.2	77.8	-1.6	76.8	76.7	0.1
	社会	66.2	66.8	-0.6	66.4	67.6	-1.2	65.7	65.2	0.5
	数学	68.1	70.2	-2.1	75.4	76.9	-1.5	53.5	56.8	-3.3
	理科	67.1	68.6	-1.5	77.2	77.6	-0.4	47.0	50.5	-3.5
	英語	61.3	60.4	0.9	63.5	63.0	0.5	57.8	56.4	1.4

※ 塗りつぶした数値(地区)は、設定通過率を下回っている。

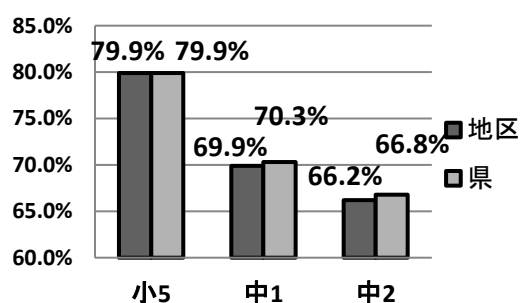
2 結果の概要

- (1) 小学校では、目安となる通過率を3教科(全体)で上回り、社会は県平均と同じであった。
- (2) 中学校は英語以外の教科(全体)で県平均を下回った。特に、基礎・基本については、全教科で設定通過率を下回っていることから、復習や個別指導等、確実な定着を図る取組が必要である。

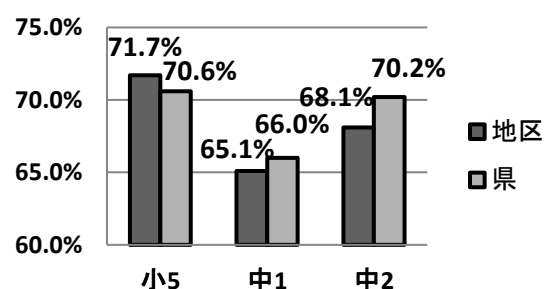
国語



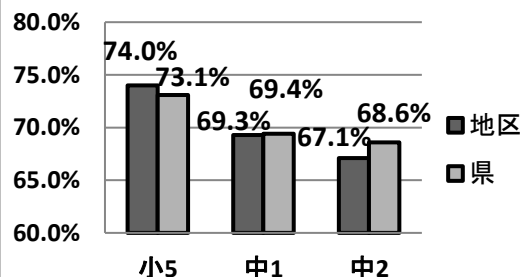
社会



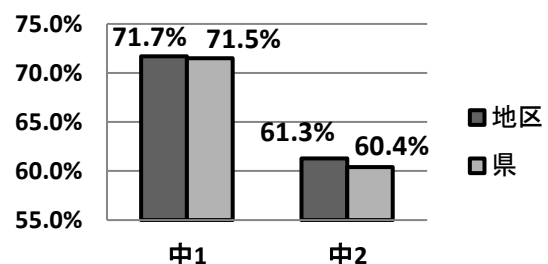
算数・数学



理科



英語



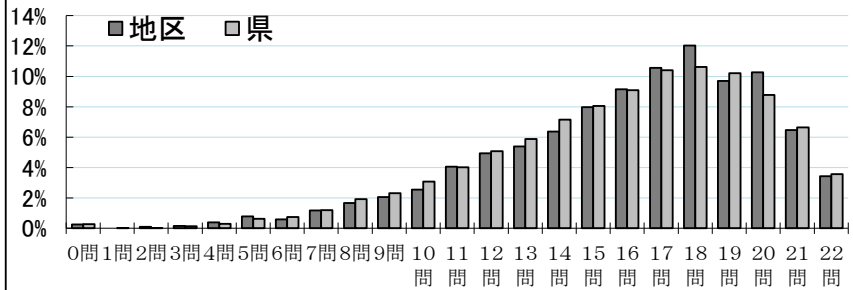
小学校5年 国語

	地区	県	県との差
基礎・基本	74.9	74.0	0.9
思考・表現	69.6	69.5	0.1
全体	72.9	72.3	0.6

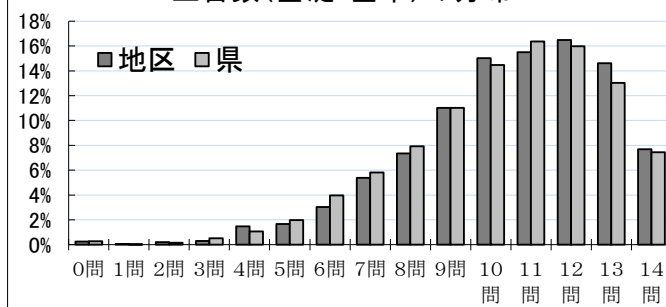
領域名	地区	県	県との差
話す・聞く	63.0%	62.6%	0.4%
書く	66.6%	66.2%	0.4%
読む	75.3%	75.5%	-0.2%
伝国	74.9%	74.0%	0.9%

※伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

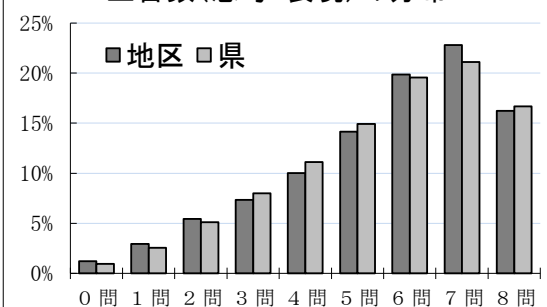
正答数(全体)の分布



正答数(基礎・基本)の分布



正答数(思考・表現)の分布



【小問ごとの通過率等】

大問番号	[1]						[2]						[3]						[4]					
中間番号	一		二		三		一		二	三	四			一	二		三	一	二	三				
小問番号	1	2	1	2	1	2	1	2			1	2	3		1	2				1	2	3		
県通過率	90.3%	97.2%	51.6%	72.5%	73.7%	77.3%	90.0%	84.8%	45.4%	48.5%	90.5%	83.8%	93.7%	68.9%	67.3%	72.9%	92.7%	50.8%	78.0%	59.0%	36.3%	66.2%		
地区通過率	90.4%	97.4%	55.3%	73.0%	77.4%	79.7%	90.9%	86.5%	43.4%	49.3%	91.6%	83.7%	93.9%	69.4%	66.6%	72.7%	92.4%	53.8%	77.7%	57.5%	35.6%	66.6%		
地区誤答率	8.7%	2.4%	42.2%	22.7%	18.3%	18.3%	9.0%	13.5%	56.5%	50.6%	8.4%	16.2%	6.0%	30.3%	33.3%	24.5%	7.0%	45.9%	20.3%	37.3%	60.5%	26.1%		
地区無答率	0.9%	0.2%	2.5%	4.3%	4.2%	1.9%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.3%	0.1%	2.8%	0.6%	0.3%	2.0%	5.2%	4.0%	7.4%		

【課題点】

- 「基礎・基本」の課題
 - ・ 主語・述語、修飾語の関係を問う問題([2]二, 三)
- 「思考・表現」の課題
 - ・ 目的をもって相手に質問し、必要な情報を集める問題([4]一)
 - ・ 話の中心的部分が明確になるように構成を考え、発表する問題([4]三)

【今後の取組】

- 文法は、基礎的構成要素であることから、主語、述語、修飾語の役割を考えさせ、文の中の働き等を理解させる指導を行う。
- 質問をする際に、どのような意図で何を質問するのかを考えさせたり、他者の質問が話合いの中で、どのような意味をもつかを考えさせたりして、話合いを深める場面を設定する。
- 非連続テキストについて、図表と文章を関連付ける活動を設定したり、図表を読み取って分かったことを表現したりする活動を設定する。

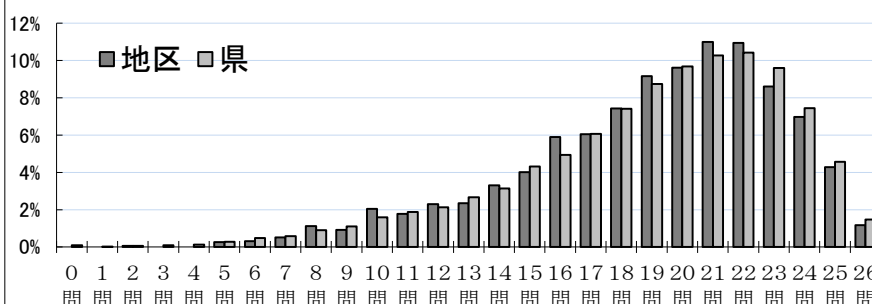
中学校1年 国語

	地区	県	県との差
基礎・基本	72.7	73.4	-0.7
思考・表現	73.4	73.8	-0.4
全体	73.0	73.6	-0.6

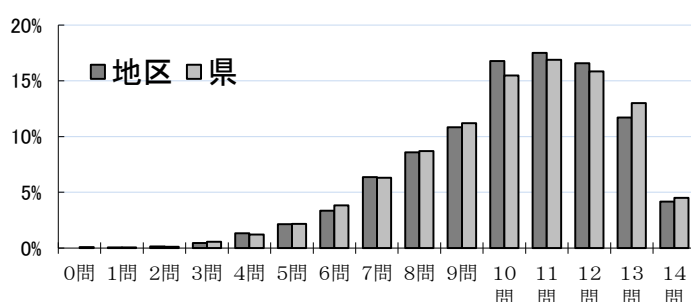
領域名	地区	県	県との差
話す・聞く	75.9%	76.2%	-0.3%
書く	79.1%	80.6%	-1.5%
読む	66.7%	66.7%	0.0%
伝国	72.7%	73.4%	-0.7%

※伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

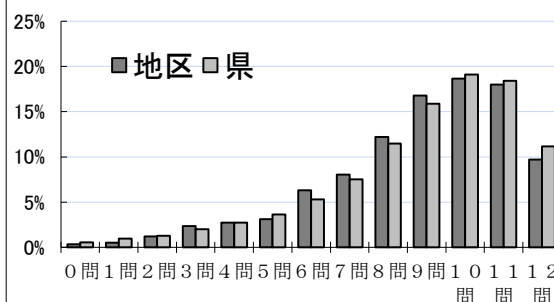
正答率(全体)の分布



正答率(基礎・基本)の分布



正答率(思考・表現)の分布



【小問ごとの通過率等】

大問番号	[1]								[2]			[3]						[4]									
中間番号	一			二	三	四	五	六	七	八	一	二	三	一	二	三	四	五	六		一	二	三	四	五		
小問番号	1	2	3																①	②						①	②
県通過率	97.6%	88.9%	59.6%	28.8%	64.6%	80.0%	80.3%	69.5%	72.6%	90.6%	76.6%	66.1%	80.6%	44.2%	70.9%	75.4%	90.5%	56.9%	89.1%	72.1%	80.0%	70.0%	79.3%	67.3%	92.3%	68.5%	
地区通過率	97.7%	89.4%	65.8%	24.8%	46.6%	79.8%	80.0%	71.4%	73.3%	90.9%	75.3%	69.1%	82.6%	43.1%	71.6%	75.4%	90.3%	57.9%	90.4%	67.8%	78.3%	71.4%	80.0%	65.5%	93.6%	67.0%	
地区誤答率	2.3%	10.0%	32.8%	75.2%	48.6%	20.2%	20.0%	28.6%	26.7%	9.1%	22.7%	30.9%	17.4%	56.2%	28.1%	24.4%	9.5%	36.0%	6.8%	29.3%	17.3%	28.2%	19.4%	31.2%	1.6%	28.0%	
地区無答率	0.0%	0.6%	1.4%	0.0%	4.7%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	2.0%	0.1%	0.0%	0.8%	0.3%	0.3%	0.2%	6.1%	2.8%	2.9%	4.4%	0.4%	0.7%	3.3%	4.8%	5.0%	

【課題点】

- 「基礎・基本」の課題
 - ・ 文章や熟語の意味から正しい漢字を判断する問題([1]二)
 - ・ 漢字の部首名を問う問題([1]三)
- 「思考・表現」の課題
 - ・ 段落の役割等を意識して、文章の構成を捉える問題([3]一)
 - ・ 文章の要旨を捉え、筆者の考えを捉える問題([3]五)

【今後の取組】

- 漢字の仕組み等に再度着目させるとともに、正しく書き取ることができるよう指導する。
- 言葉を手掛かりにするだけでなく、文脈を意識して、観点を定めて読ませたり、事実と意見に注意させながら、筆者の考えを読み取り、自分の考えや意見等を表現させたりする活動を位置付ける。
- 筆者が何を述べたいか考えを導き出し、文章にまとめたり、筆者の考えと自分の考えを比較して意見を広げたり、深めたりする。

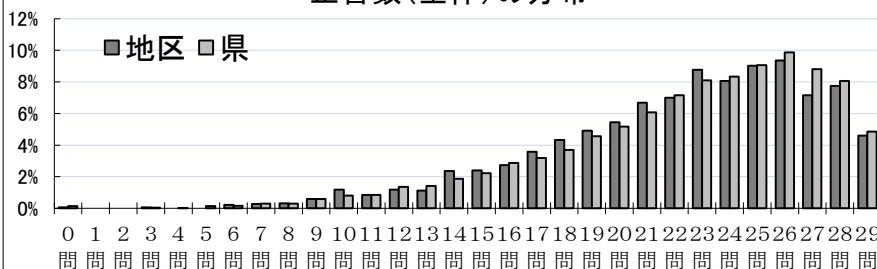
中学校2年 国語

	地区	県	県との差
基礎・基本	76.2	77.8	-1.6
思考・表現	76.8	76.7	0.1
全体	76.5	77.3	-0.8

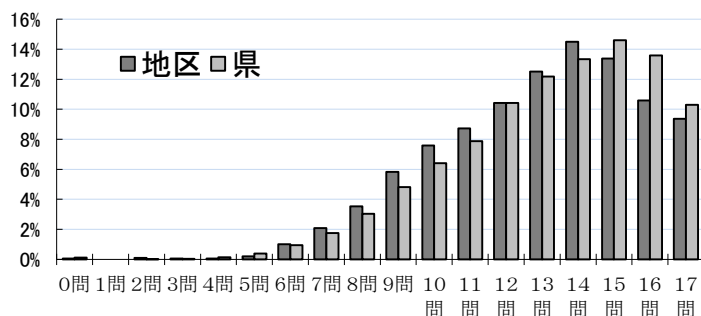
領域名	地区	県	県との差
話す・聞く	71.6%	71.8%	-0.2%
書く	84.8%	83.3%	1.5%
読む	78.8%	79.1%	-0.3%
伝国	76.2%	77.8%	-1.6%

※伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

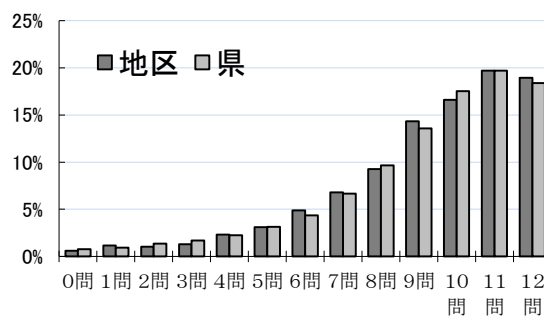
正答数(全体)の分布



正答数(基礎・基本)の分布



正答数(思考・表現)の分布



【小問ごとの通過率等】

大問番号	[1]										[2]				[3]							[4]							
中間番号	一				二		三	四		五	六	一	二	三	四	五	六	七		一	二	三							
小問番号	1	2	3	4	1	2		1	2					I	II				1	2			1	2①	2②				
県通過率	99.8%	99.0%	56.1%	67.3%	59.3%	79.5%	84.8%	87.8%	76.0%	62.0%	83.3%	93.5%	93.3%	69.9%	75.7%	88.0%	90.5%	86.6%	67.2%	70.0%	65.1%	62.9%	87.2%	79.3%	92.1%	74.7%	75.8%	72.3%	43.8%
地区通過率	99.7%	99.3%	49.0%	61.3%	56.8%	78.9%	82.2%	84.9%	75.1%	61.2%	83.3%	94.1%	94.9%	67.1%	75.5%	89.0%	91.8%	87.6%	65.2%	68.4%	64.0%	60.4%	86.4%	83.1%	91.9%	74.9%	73.0%	72.8%	45.5%
地区誤答率	0.2%	0.7%	41.6%	36.1%	43.0%	21.0%	17.5%	14.9%	24.4%	30.1%	16.4%	5.8%	4.4%	31.4%	24.3%	7.9%	4.6%	12.1%	34.5%	30.1%	35.6%	37.3%	8.4%	11.4%	7.6%	24.5%	24.9%	19.7%	46.2%
地区無答率	0.1%	0.1%	9.4%	2.6%	0.2%	0.2%	0.3%	0.2%	0.5%	8.7%	0.3%	0.2%	0.6%	1.5%	0.3%	3.0%	3.6%	0.3%	0.4%	1.5%	0.4%	2.3%	5.1%	5.5%	0.5%	0.6%	2.1%	7.5%	8.3%

【課題点】

- 「基礎・基本」の課題
 - ・ 漢字の書き取り「習慣」([1]一3)
 - ・ 用言(動詞・形容詞・形容動詞)の活用に関する問題([1]二1)
- 「思考・表現」の課題
 - ・ 文章と資料とを結び付けてその関係を踏まえて内容を捉える問題([3]六)
 - ・ 根拠の適切さを考え、自分の考えを表現する問題([4]三)

【今後の取組】

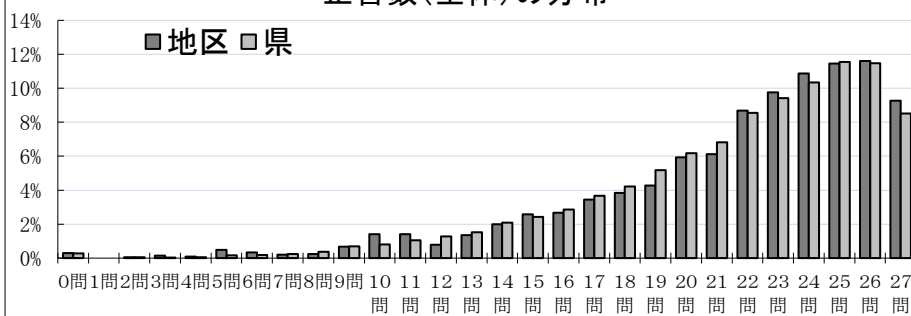
- 反復して練習させたり、実際に文章を書く際に活用させるなどして漢字を正しく書く力を高める。
- 単語の類別は、その役割等や活用の変化等を確実に指導する。
- 非連続テキストと文章との関連を考えさせ、分かったことをまとめる活動を充実する。
- 相互交流により考えを出し合ったり教え合ったりする活動を通して、的確に内容を理解したり、目的や状況に応じて自分の考えを表現したりする場を充実させる。
- 自分の考えや意見について、根拠を明確にして書く活動を充実させる。

小学校5年 社会

	地区	県	県との差
基礎・基本	82.2	82.8	-0.6
思考・表現	75.3	74.2	1.1
全体	79.9	79.9	0.0

領域名	地区	県	県との差
国土の様子	73.8%	75.1%	-1.3%
農業	80.5%	80.0%	0.5%
水産業	81.8%	80.6%	1.2%
工業	87.8%	88.0%	-0.2%
運輸・貿易	74.9%	73.7%	1.2%

正答数(全体)の分布



正答数(基礎・基本)の分布



正答数(思考・表現)の分布



【小問ごとの通過率等】

大問番号	[1]				[2]				[3]				[4]			[5]			[6]								
中間番号	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)		(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)				
小問番号									ア	イ	ウ		りんご	みかん		①	②						資料4	資料5			
県通過率	77.8%	74.5%	54.0%	84.8%	95.6%	75.6%	60.0%	78.3%	98.0%	94.8%	74.6%	58.3%	95.9%	74.8%	64.0%	74.6%	69.5%	89.9%	88.3%	96.0%	68.7%	91.6%	81.7%	73.2%	91.7%	93.7%	78.8%
地区通過率	72.4%	74.6%	47.9%	85.3%	95.0%	76.6%	62.0%	76.3%	97.2%	93.7%	76.5%	61.5%	94.8%	75.0%	65.0%	76.5%	71.9%	90.6%	88.3%	96.1%	72.5%	90.3%	83.9%	72.8%	90.4%	93.1%	77.2%
地区誤答率	26.8%	25.1%	45.8%	12.3%	3.8%	23.2%	35.0%	22.2%	2.3%	5.7%	22.6%	35.5%	4.9%	24.6%	31.7%	19.5%	23.9%	9.3%	11.5%	2.8%	23.2%	8.3%	12.4%	24.5%	8.8%	6.0%	18.9%
地区無答率	0.8%	0.3%	6.3%	2.4%	1.2%	0.2%	3.0%	1.5%	0.5%	0.6%	0.9%	3.0%	0.2%	0.3%	3.2%	3.9%	4.2%	0.1%	0.2%	1.1%	4.3%	1.4%	3.7%	2.7%	0.8%	0.8%	3.9%

【課題点】

- 「基礎・基本」の課題
 - ・ 国土に関する重要語句を理解しているかを問う問題([1](3))
- 「思考・表現」の課題
 - ・ 気候の特徴([2](4))
 - ・ 製造された自動車が目的に応じ有効な輸送手段で運ばれることを説明する問題([6](4))

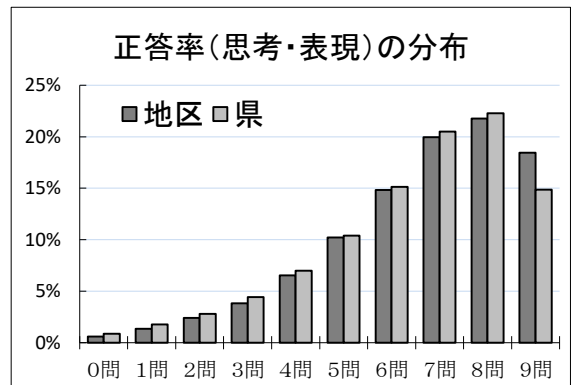
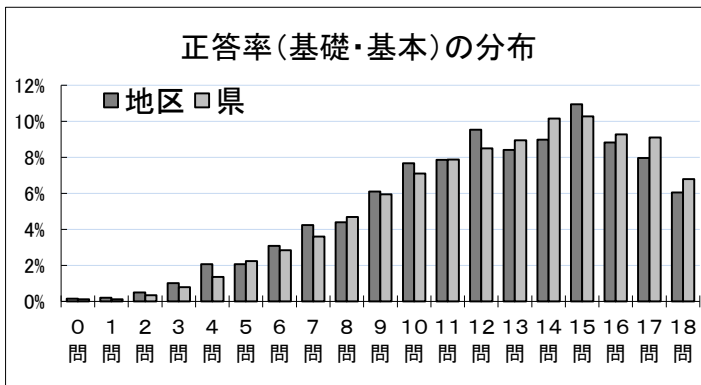
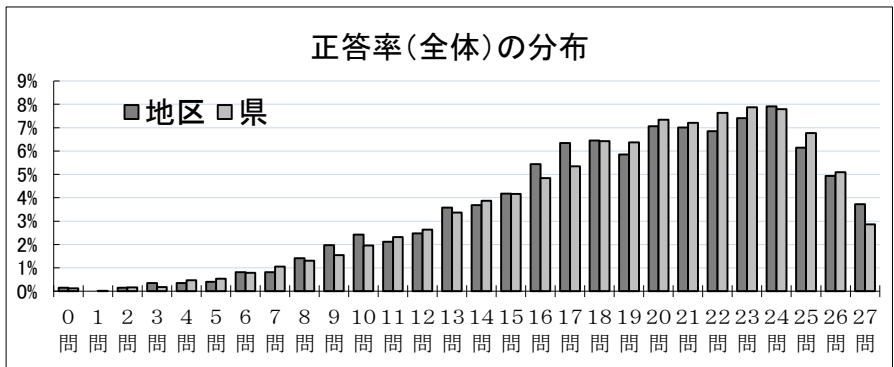
【今後の取組】

- 用語等については確実に理解できるよう、用語を活用する場面を設定する。
- 語句を用いて適切に説明したり、図表等を読み取り、分かったことやその特徴等を説明したりする力を高める。
- 調べ学習において、ただ調べるだけではなく、資料やグラフから分かることを説明したり、複数の資料の共通する部分や相違点等をまとめたりする活動を重視するとともに、自分の考えについて根拠を示しながら発表したり、ペア・グループで意見を交流したりする活動に取り組む。

中学校1年 社会

	地区	県	県との差
基礎・基本	67.9	69.5	-1.6
思考・表現	73.8	71.9	1.9
全体	69.9	70.3	-0.4

領域名	地区	県	県との差
世界の地域構成	66.8%	68.3%	-1.5%
人々の生活と環境	67.6%	64.2%	3.4%
世界の諸地域	60.2%	60.1%	0.1%
歴史のとらえ方	76.5%	78.3%	-1.8%
古代までの日本	75.8%	77.3%	-1.5%



【小問ごとの通過率等】

大問番号	[1]				[2]				[3]						[4]					[5]					[6]		
中間番号	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(1)	(2)	(3)
県通過率	76.9%	78.8%	53.2%	64.0%	84.7%	61.0%	70.1%	41.2%	63.7%	82.2%	46.7%	51.4%	43.7%	72.7%	65.6%	85.5%	59.8%	82.8%	84.1%	90.5%	75.5%	87.3%	77.1%	64.6%	77.4%	63.9%	93.6%
地区通過率	74.2%	78.5%	52.4%	62.1%	85.4%	63.0%	74.4%	47.7%	62.7%	82.0%	48.2%	48.7%	42.5%	77.2%	65.0%	83.5%	57.6%	81.3%	81.3%	90.9%	71.2%	87.9%	77.7%	62.0%	74.8%	62.3%	92.4%
地区誤答率	25.7%	21.2%	47.2%	37.6%	14.4%	36.7%	23.1%	47.2%	37.0%	17.7%	43.5%	46.1%	47.2%	17.6%	34.6%	12.1%	41.3%	15.1%	14.2%	8.6%	28.0%	7.5%	15.1%	37.2%	23.5%	29.8%	7.0%
地区無答率	0.2%	0.3%	0.4%	0.4%	0.3%	0.3%	2.5%	5.0%	0.3%	0.3%	8.3%	5.2%	10.3%	5.1%	0.5%	4.4%	1.2%	3.6%	4.6%	0.6%	0.8%	4.6%	7.2%	0.8%	1.7%	7.9%	0.6%

【課題点】

- 「基礎・基本」の課題
 - ・ 時差の求め方を問う問題([1](3))
 - ・ ヨーロッパの自然環境を理解しているかを問う問題([3](1))
 - ・ 石油とその主な産出地を地図上の位置と関連付けて理解しているかを問う問題([3](4))
 - ・ 東南アジアの地域連合の名称を問う問題([3](5))

【今後の取組】

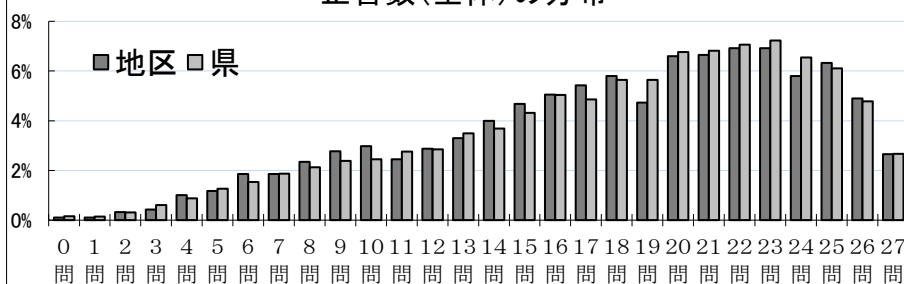
- 時差については、課題が継続しているので、練習問題に取り組むなどして、確実な定着を図る。
- 日本と世界の地理的特徴の違いを理解するために、演習問題等を活用する。
- 表やグラフ、年表や地図といった資料を教科書記述と関連付けて意図的に扱う中で、提示された資料を関連付けたり、比較したりして読み取ったことを基に、自分の言葉でまとめたり、発表させたりすることによって、表現力を高める。
- 習得した用語等を用いて、口頭や文章で説明する機会を増やす。

中学校2年 社会

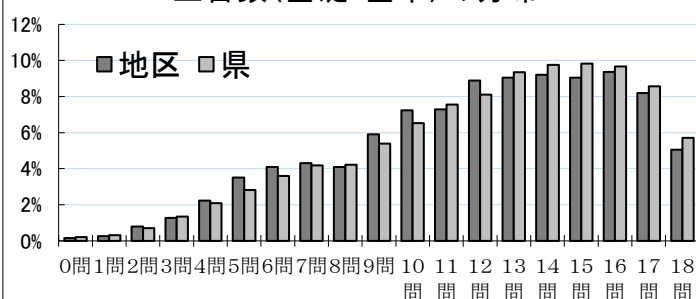
	地区	県	県との差
基礎・基本	66.4	67.6	-1.2
思考・表現	65.7	65.2	0.5
全体	66.2	66.8	-0.6

領域名	地区	県	県との差
日本の地域構成	64.9%	63.7%	1.2%
日本の地域的特色	63.7%	63.5%	0.2%
日本の諸地域	66.0%	67.4%	-1.4%
近世の日本	67.7%	69.1%	-1.4%

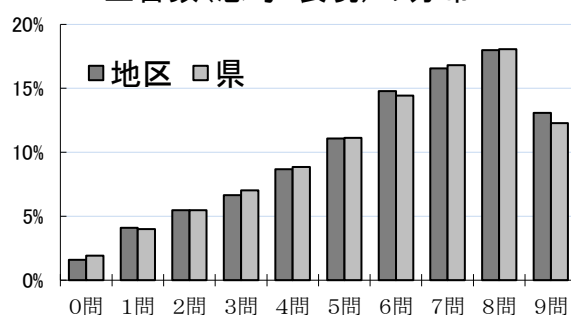
正答数(全体)の分布



正答数(基礎・基本)の分布



正答数(思考・表現)の分布



【小問ごとの通過率等】

大問番号	[1]					[2]					[3]				[4]					[5]				[6]			
中間番号	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)
県通過率	70.8%	54.2%	40.2%	76.9%	76.5%	64.3%	54.7%	69.6%	40.5%	88.3%	76.9%	70.0%	52.5%	70.3%	69.3%	67.0%	89.7%	49.6%	57.8%	81.6%	76.1%	68.5%	77.9%	71.8%	48.5%	66.7%	73.8%
地区通過率	71.0%	56.5%	38.1%	80.1%	78.7%	62.5%	57.2%	69.2%	42.0%	87.5%	74.4%	67.0%	55.8%	66.7%	68.1%	67.5%	90.1%	42.4%	54.0%	81.3%	74.1%	68.4%	75.8%	72.6%	44.3%	69.6%	71.6%
地区誤答率	28.8%	43.0%	55.4%	13.0%	13.8%	30.1%	37.4%	29.8%	54.5%	11.6%	25.2%	23.9%	37.2%	32.2%	18.6%	31.9%	7.9%	46.5%	45.1%	14.1%	24.6%	21.9%	22.1%	26.3%	54.3%	21.0%	27.1%
地区無答率	0.3%	0.4%	6.5%	6.9%	7.5%	7.4%	5.4%	1.0%	3.5%	0.9%	0.4%	9.1%	7.0%	1.1%	13.4%	0.6%	2.0%	11.1%	0.9%	4.6%	1.3%	9.8%	2.1%	1.1%	1.5%	9.4%	1.2%

【課題点】

- 「基礎・基本」の課題
 - ・ 様々な特色を基に都道府県の位置と名称について答える問題([1](3))
 - ・ 桃山文化を代表する作品を理解しているかを問う問題([4](5))
 - ・ 江戸幕府の政治改革の特徴について答える問題([6](2))
- 「思考・表現」の課題
 - ・ 豊臣秀吉が行った刀狩や太閤検地について、その目的等を説明する問題(4)

【今後の取組】

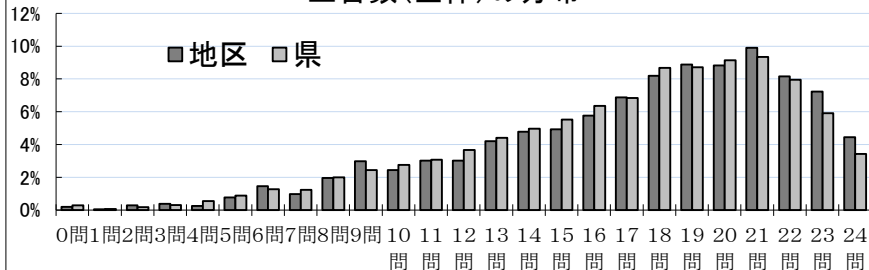
- 基本的事項について、復習や個別指導を通して、確実な定着につなげる。
- 歴史で登場する作品や文化については、代表的なもの、特徴的なものを理解させる。
- 図表から分かったことや、歴史の事実について背景等を説明する力を高めるために、授業の終末で扱った資料を根拠に分かったことをまとめたり、発表したりする活動を繰り返し位置付ける。
- 歴史の出来事等については、どのような内容や目的だったのかを説明し合う場面を意識的に設定し、確実に理解させる。

小学校5年 算数

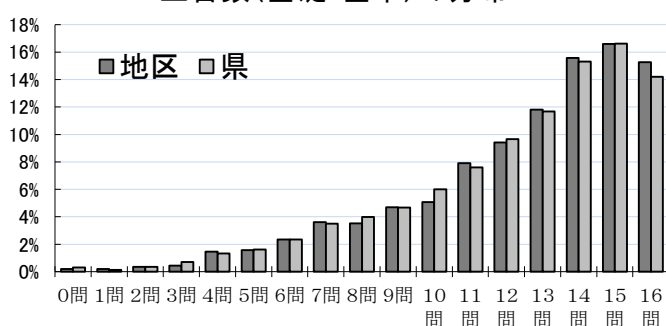
	地区	県	県との差
基礎・基本	77.7	77.2	0.5
思考・表現	59.6	57.4	2.2
全体	71.7	70.6	1.1

領域名	地区	県	県との差
数と計算	79.2%	78.5%	0.7%
量と測定	73.0%	70.9%	2.1%
図形	59.4%	59.3%	0.1%
数量関係	66.5%	64.0%	2.5%

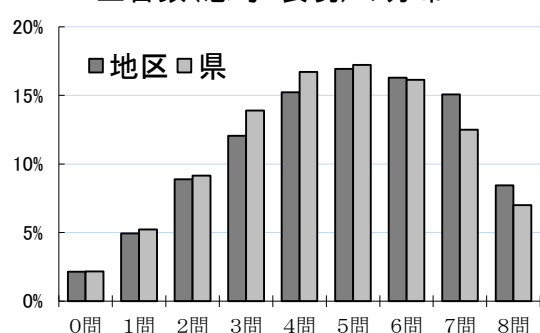
正答数(全体)の分布



正答数(基礎・基本)の分布



正答数(思考・表現)の分布



【小問ごとの通過率等】

大問番号	[1]					[2]		[3]		[4]		[5]	[6]	[7]		[8]		[9]		[10]				
中間番号	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)			(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)	(4)	
小問番号								①	②															
県通過率	98.0%	85.1%	75.0%	71.0%	68.3%	72.0%	84.1%	82.1%	73.6%	75.5%	76.3%	82.8%	84.1%	61.3%	88.2%	57.4%	79.4%	59.5%	80.8%	40.3%	84.8%	46.7%	24.9%	43.1%
地区通過率	97.5%	84.5%	75.0%	72.6%	66.7%	74.7%	86.3%	82.7%	73.8%	78.3%	78.3%	84.1%	85.5%	63.1%	84.9%	55.5%	79.9%	60.8%	83.4%	43.6%	84.5%	47.8%	27.7%	48.5%
地区誤答率	2.4%	15.3%	23.6%	26.7%	32.1%	24.3%	13.4%	16.2%	24.8%	19.1%	21.6%	15.5%	14.4%	36.3%	14.7%	43.8%	16.7%	31.6%	14.8%	43.1%	13.9%	48.9%	59.1%	36.0%
地区無答率	0.0%	0.2%	1.4%	0.8%	1.2%	1.0%	0.3%	1.1%	1.4%	2.6%	0.1%	0.4%	0.1%	0.6%	0.4%	0.7%	3.5%	7.6%	1.8%	13.3%	1.6%	3.3%	13.2%	15.5%

【課題点】

- 「基礎・基本」の課題
 - ・ 2つの数量関係を見だし、活用したり、利用したりする問題([7](1), (2))
- 「思考・表現」の課題
 - ・ データを正確に読み取り、条件と照らし合わせて判断する問題([10](1))
 - ・ 異種の2つの量の関係に着目し、適切なグラフを選択する問題([10](2))
 - ・ 単位量あたりの大きさの考え方を使得、目的に応じた数値で表す問題([10](3))
 - ・ 2つのグラフを正確に読み取り、変化の様子を説明する問題([10](4))

【今後の取組】

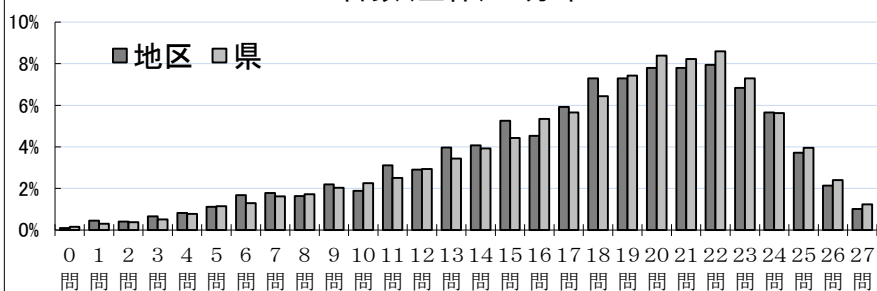
- 操作的な活動を取り入れながら、体験的な学びを通して確実な理解を図る。
- 様々なデータを整理し、表やグラフに表す活動をするとともに、データの特徴を読み取って考察し、数学的な表現を用いて記述したり、数学的に説明したりする活動を取り入れて、表現力を高める。
- グラフの読み取りは課題が継続している。傾きだけに着目せず、縦軸の範囲を同じにしたときの変化の仕方を理解する、同じ縦軸のグラフを作成するなど、変化を正しく読み取る力を高める工夫をする。

中学校1年 数学

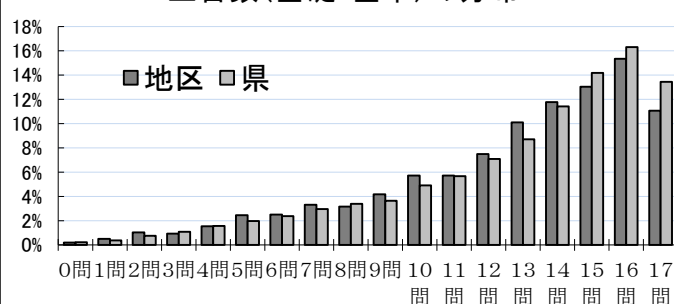
	地区	県	県との差
基礎・基本	66.4	67.6	-1.2
思考・表現	65.7	65.2	0.5
全体	66.2	66.8	-0.6

領域名	地区	県	県との差
数と式	63.5%	64.9%	-1.4%
図形	67.5%	67.7%	-0.2%
関数	68.9%	68.2%	0.7%
資料の活用	65.2%	66.2%	-1.0%

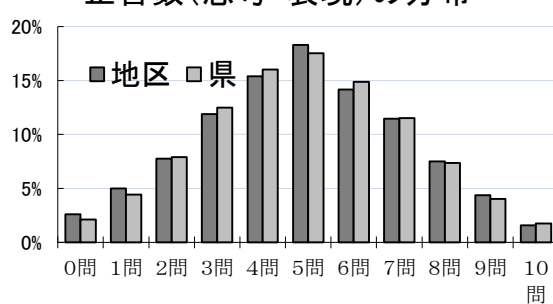
正答数(全体)の分布



正答数(基礎・基本)の分布



正答数(思考・表現)の分布



【小問ごとの通過率等】

大問番号	[1]					[2]						[3]			[4]		[5]		[6]			[7]					
中間番号	1					2	3	1	2	3	4	5	6	1	2	3	1	2	1	2	3	1	2	3			
小問番号	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)												(1)	(2)									
県通過率	93.6%	80.9%	83.3%	77.7%	67.1%	77.8%	83.9%	80.3%	66.3%	81.1%	68.1%	69.1%	82.7%	67.0%	90.3%	75.8%	75.5%	29.7%	41.9%	35.2%	7.6%	89.2%	46.2%	29.2%	87.4%	26.8%	67.7%
地区通過率	92.8%	77.6%	82.2%	75.6%	67.3%	72.9%	80.3%	77.7%	66.0%	82.2%	65.7%	68.0%	80.8%	67.3%	90.1%	74.8%	73.5%	29.6%	39.6%	35.2%	8.1%	88.2%	50.5%	29.8%	86.9%	25.1%	68.0%
地区誤答率	6.8%	21.9%	16.7%	20.5%	29.5%	26.6%	17.2%	21.2%	31.5%	14.6%	31.2%	31.1%	17.8%	30.3%	8.2%	22.7%	25.7%	68.1%	58.0%	61.1%	85.4%	9.3%	36.2%	64.9%	9.6%	61.6%	28.2%
地区無答率	0.4%	0.6%	1.1%	3.8%	3.2%	0.5%	2.4%	1.1%	2.4%	3.2%	3.1%	0.9%	1.4%	2.3%	1.8%	2.5%	0.8%	2.3%	2.4%	3.7%	6.5%	2.5%	13.4%	5.2%	3.5%	13.4%	3.8%

【課題点】

- 「基礎・基本」の課題
 - ・ 累乗の計算([1] 1(2))
 - ・ 条件に従って図形の面積を求める問題([5] 1(1))
- 「思考・表現」の課題
 - ・ 角の二等分線の作図の説明や図を基に、垂線になることの根拠を判断する問題([4] 2)
 - ・ 事象の規則性を文字式を用いて解く問題([5] 1(2))
 - ・ 方程式やグラフを用い、具体的な場面で活用する問題([6] 2)
 - ・ 適切な代表値を選択し、判断する問題([7] 2)

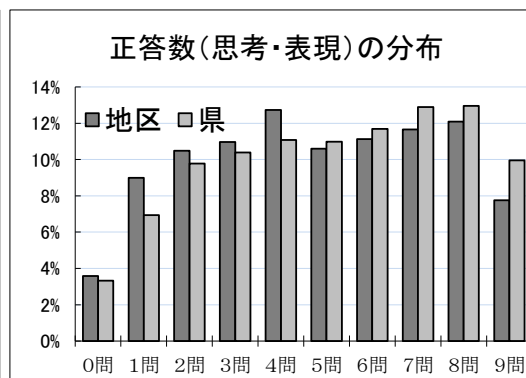
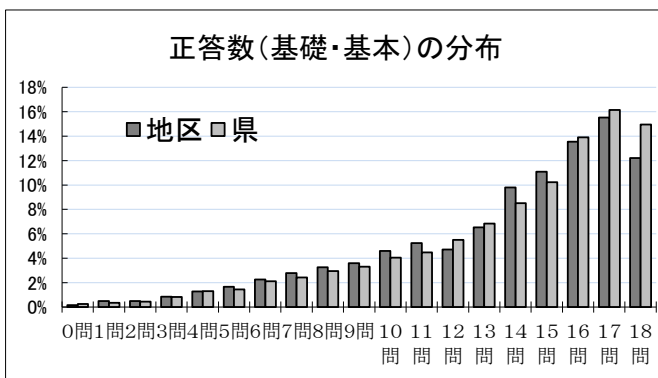
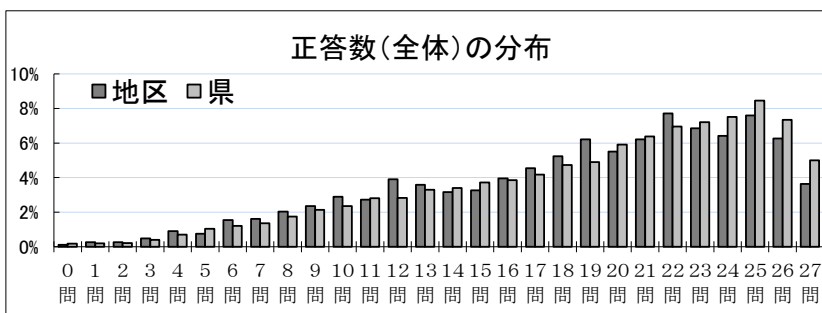
【今後の取組】

- 授業や家庭学習を通して、計算力を高める取組を進める。
- 小学校で学んだことと関連させながら図形の面積を求めたり、作図をさせたりしながら確実な定着を図るとともに、演習問題等で計画的・継続的な取組を行う。
- 設問の意図を理解する読解力や思考力を育成するとともに、自分の考えを数学的に説明する機会を必ず設定する。
- 日常生活の中と結び付けた学習問題や、問題解決的な学習の中で主体的に考え、式やグラフ等を活用して説明する場面を意識して設定する。
- ヒストグラムの読み取りに慣れるとともに、求められている数値を生徒が答えられる力を高める。

中学校2年 数学

	地区	県	県との差
基礎・基本	75.4	76.9	-1.5
思考・表現	53.5	56.8	-3.3
全体	68.1	70.2	-2.1

領域名	地区	県	県との差
数と式	72.8%	74.2%	-1.4%
図形	68.1%	70.2%	-2.1%
関数	72.4%	73.7%	-1.3%
資料の活用	49.9%	54.9%	-5.0%



【小問ごとの通過率等】

大問番号	【1】				【2】		【3】		【4】				【5】			【6】			【7】			【8】					
中間番号	1				2	3	1	2	1	2	3	4	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4		
小問番号	(1)	(2)	(3)	(4)																							
県通過率	94.7%	83.9%	84.3%	91.9%	74.6%	69.7%	64.2%	92.2%	88.7%	74.9%	65.1%	64.8%	67.0%	88.7%	53.7%	60.2%	46.6%	75.3%	75.6%	54.8%	95.8%	57.6%	51.6%	56.6%	66.8%	51.9%	44.5%
地区通過率	94.4%	84.0%	84.3%	91.1%	70.7%	69.9%	62.0%	92.3%	88.0%	72.8%	61.4%	62.1%	65.5%	88.6%	51.0%	55.4%	45.4%	73.8%	72.4%	52.7%	95.3%	56.9%	48.8%	52.4%	64.7%	48.3%	34.3%
地区誤答率	5.4%	15.3%	15.3%	7.5%	26.6%	23.7%	29.7%	4.2%	11.1%	26.6%	38.1%	37.5%	34.0%	10.2%	47.7%	32.5%	40.8%	22.2%	26.9%	46.6%	3.3%	41.8%	32.1%	41.8%	33.6%	39.6%	43.1%
地区無答率	0.2%	0.7%	0.4%	1.4%	2.7%	6.4%	8.3%	3.5%	0.9%	0.6%	0.5%	0.4%	0.4%	1.2%	1.3%	12.0%	13.8%	4.0%	0.7%	0.7%	1.4%	1.3%	19.1%	5.8%	1.7%	12.0%	22.6%

【課題点】

- 「基礎・基本」の課題
 - ・ 文字に数を代入し、式の値を求める問題([1]2)
 - ・ 資料から範囲を求める問題([8]1)
 - ・ 与えられた資料の最頻値を求める問題([8]3)
- 「思考・表現」の課題
 - ・ 式から問題場面における考察の対象を捉え、文字を利用して説明する問題([5]1)
 - ・ 与えられた情報から、比例定数が表す意味を判断する問題([6]3)
 - ・ 度数分布多角形から資料の傾向を説明する問題([8]4)

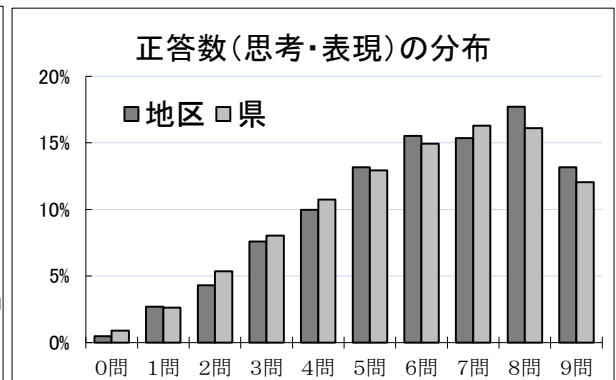
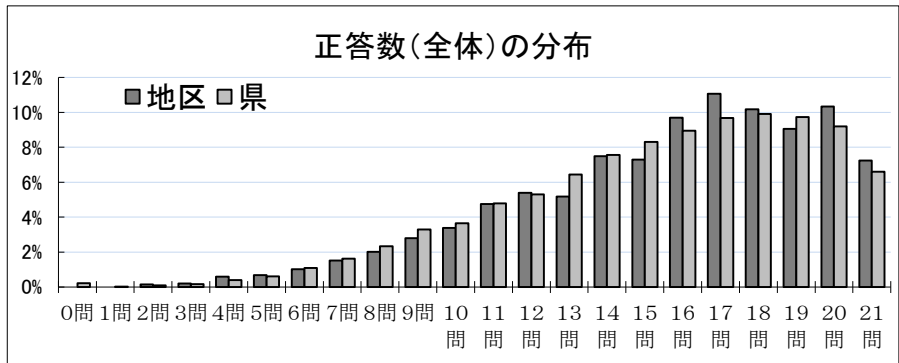
【今後の取組】

- 授業や家庭学習を通して、様々な計算に取り組み、計算力を高める取組を進める。
- 範囲、平均値、中央値、最頻値などの数学で学ぶ語句やその求め方を理解させる。
- 「見通し」の段階で、根拠をもって課題の解決方法を考えたり、対話的な活動(練り上げ)の際、式やグラフ等を用いて説明し合ったりする活動を計画的に設定する。
- 図形の問題に対する平均通過率が県を下回っていることから、ICT機器等を活用して説明する活動を取り入れる。また、演習問題等を活用して、確実な定着を図る。
- 資料の活用で代表されるように、年度末に扱う内容に関しては、十分に演習を取り組ませるために、カリキュラムのバランスをとったり、学校間で連携して指導したりする。

小学校5年 理科

	地区	県	県との差
基礎・基本	79.4	79.0	0.4
思考・表現	66.8	65.3	1.5
全体	74.0	73.1	0.9

領域名	地区	県	県との差
物質・エネルギー	78.7%	78.3%	0.4%
生命・地球	68.9%	67.5%	1.4%



【小問ごとの通過率等】

大問番号	[1]			[2]		[3]			[4]			[5]			[6]				[7]		
中間番号	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)
小問番号																					
県通過率	84.0%	63.8%	79.0%	88.1%	49.3%	77.9%	78.5%	59.1%	63.8%	65.8%	70.6%	93.1%	83.8%	74.2%	63.4%	78.4%	56.3%	49.8%	87.2%	90.7%	79.0%
地区通過率	82.3%	63.8%	79.1%	88.8%	52.8%	78.3%	81.9%	59.6%	67.2%	68.6%	73.8%	93.6%	83.4%	76.5%	64.0%	81.1%	58.6%	50.3%	83.5%	88.0%	79.1%
地区誤答率	15.6%	36.0%	20.1%	10.6%	47.0%	21.7%	18.1%	39.8%	32.1%	31.2%	24.6%	6.2%	16.5%	23.5%	35.3%	17.1%	41.1%	47.5%	16.2%	11.6%	20.6%
地区無答率	2.1%	0.2%	0.7%	0.6%	0.2%	0.0%	0.0%	0.6%	0.7%	0.2%	1.6%	0.2%	0.1%	0.0%	0.7%	1.8%	0.3%	2.2%	0.3%	0.3%	0.4%

【課題点】

- 「基礎・基本」の課題
 - ・ 時間経過に伴う太陽の動きを問う問題([6](3))
 - ・ 物が溶ける前と溶けた後の質量が変わらないことを理解しているか問う問題([7](2))
- 「思考・表現」の課題
 - ・ 乾電池のつなぎによる電流の大きさと向きを考える問題(2)
 - ・ 空気のあたためり方を身の回りの生活に活用して考える問題(3)
 - ・ 自然現象から、水の姿の変化を考える問題([6](4))

【今後の取組】

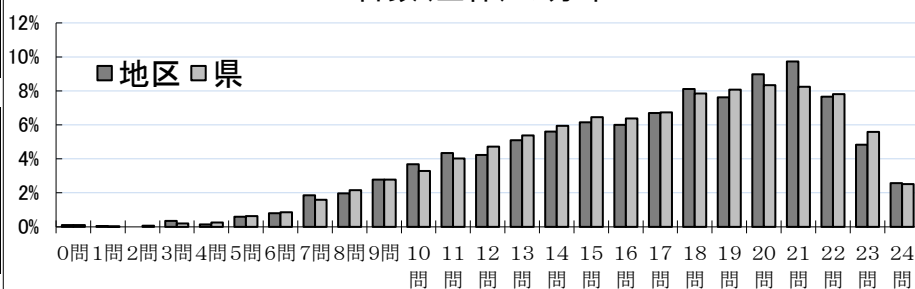
- 授業で、日常における具体的な場面や自然の事物・現象をもとに課題意識を高めさせ、観察、実験を確実に行わせたり、作成したグラフを基に、他の条件での実験結果を予想させたりする。
- 物質の状態変化については、概念を確実に理解できるよう、モデル図等を活用するなど工夫して理解させる。
- 電流はこれまでも課題が継続しているので、着実に理解するようポストテストや演習問題等を活用して定着を図る。
- 実験等で状態変化を捉えさせるとともに、習得した知識・技能を活用させ、演習問題等に取り組ませる。

中学校1年 理科

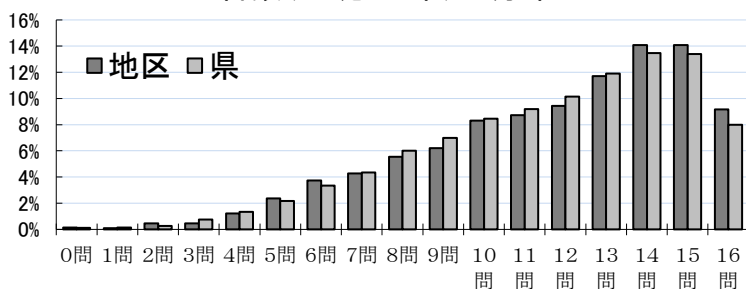
	地区	県	県との差
基礎・基本	73.2	72.7	0.5
思考・表現	61.4	62.9	-1.5
全体	69.3	69.4	-0.1

領域名	地区	県	県との差
物理	64.4%	65.4%	-1.0%
化学	69.7%	69.6%	0.1%
生物	67.6%	68.0%	-0.4%
地学	79.3%	78.3%	1.0%

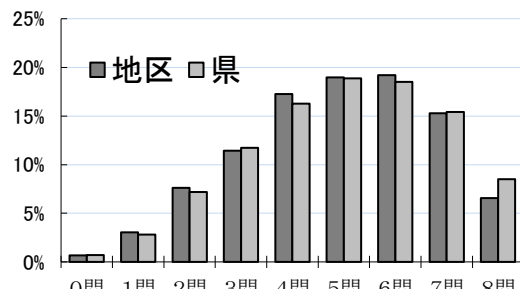
正答数(全体)の分布



正答数(基礎・基本)の分布



正答数(思考・表現)の分布



【小問ごとの通過率等】

大問番号	[1]			[2]			[3]		[4]			[5]			[6]		[7]			[8]				
中間番号	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)	
小問番号															①	②								
県通過率	77.6%	62.6%	69.9%	75.1%	58.1%	64.7%	67.8%	78.1%	77.1%	55.1%	48.5%	96.7%	61.2%	76.9%	80.1%	53.8%	75.8%	89.9%	75.8%	38.8%	80.2%	48.0%	74.8%	78.6%
地区通過率	78.9%	63.9%	71.1%	74.7%	56.4%	60.7%	67.6%	78.9%	79.8%	49.4%	46.3%	96.9%	61.5%	79.5%	81.4%	53.7%	76.5%	90.1%	74.7%	34.4%	80.9%	53.0%	74.3%	77.5%
地区誤答率	21.0%	36.0%	28.4%	22.7%	43.5%	39.2%	32.3%	18.9%	19.9%	46.1%	53.3%	2.9%	38.3%	20.3%	17.9%	41.7%	22.9%	9.6%	24.8%	61.8%	18.7%	45.8%	24.1%	21.2%
地区無答率	0.1%	0.1%	0.5%	2.6%	0.2%	0.2%	0.1%	2.2%	0.4%	4.5%	0.4%	0.2%	0.3%	0.2%	0.8%	4.7%	0.6%	0.3%	0.5%	3.8%	0.4%	1.3%	1.6%	1.3%

【課題点】

- 「基礎・基本」の課題
 - ・ 魚類の特徴について理解しているかを問う問題(2)
 - ・ 溶液の量は溶媒と溶質の和であることを理解しているかを問う問題([6](1)②)
- 「思考・表現」の課題
 - ・ 音に関する問題([4](2), (3))
 - ・ 固体から液体への状態変化の様子を、粒子のモデルで考える問題([7](3))

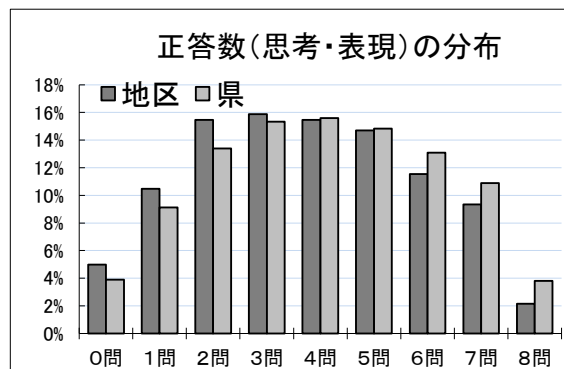
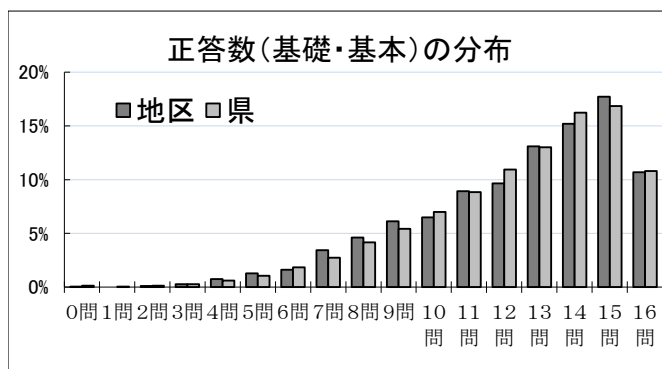
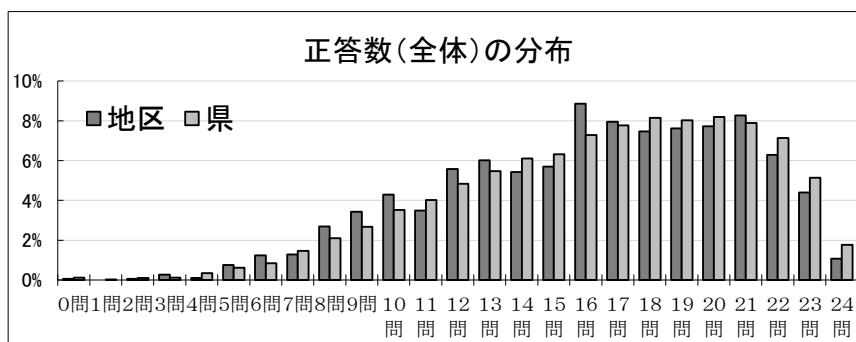
【今後の取組】

- ポストテストや復習などを通して、学習した内容の定着を図る取組を進める。
- 実験活動を通して、生徒に理解させるとともに、分かったことを文章でまとめさせる。
- 目に見えない事象については、実験だけでなく、各種資料等を活用して視覚化してイメージを捉えさせるなど工夫しながら、確実な定着を図る。
- 結果を分析し解釈する場面では、「共通点と相違点」「比較」「関係付け」を意識して、分かったことを表現させることにより、学びを深めさせる。

中学校2年 理科

	地区	県	県との差
基礎・基本	77.2	77.6	-0.4
思考・表現	47.0	50.5	-3.5
全体	67.1	68.6	-1.5

領域名	地区	県	県との差
物理	68.9%	70.2%	-1.3%
化学	73.2%	74.5%	-1.3%
生物	73.8%	73.9%	-0.1%
地学	53.6%	56.7%	-3.1%



【小問ごとの通過率等】

大問番号	[1]				[2]			[3]				[4]			[5]			[6]				[7]		
中間番号	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)
小問番号																								
県通過率	77.8%	70.8%	93.0%	43.5%	70.9%	83.1%	78.1%	76.2%	27.6%	28.6%	53.7%	91.7%	79.0%	39.8%	93.9%	69.5%	47.3%	83.4%	91.6%	82.3%	64.8%	87.5%	73.0%	39.2%
地区通過率	78.4%	71.6%	93.3%	43.7%	69.3%	83.3%	76.8%	72.6%	26.3%	26.4%	51.4%	92.0%	76.7%	29.9%	93.6%	70.3%	42.8%	80.9%	91.4%	80.9%	68.0%	86.1%	67.4%	37.9%
地区誤答率	21.5%	28.4%	6.6%	56.1%	30.2%	16.5%	23.0%	26.9%	69.6%	72.9%	47.9%	7.7%	19.9%	66.4%	4.8%	29.5%	52.1%	15.2%	8.3%	18.7%	23.9%	10.6%	30.5%	56.8%
地区無答率	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.5%	0.2%	0.2%	0.4%	4.1%	0.6%	0.6%	0.3%	3.5%	3.7%	1.7%	0.3%	5.1%	3.9%	0.4%	0.4%	8.1%	3.3%	2.1%	5.3%

【課題点】

- 「基礎・基本」の課題
 - ・ 天気図上の前線の記号や等圧線を読み取る問題([3](1), (2))
- 「思考・表現」の課題
 - ・ 高気圧、低気圧、前線の移動から天気の変り変わりを予想する問題([3](4))
 - ・ 粒の形から堆積岩を見分ける問題([4](3))
 - ・ 物体に働く垂直抗力を図示する問題([5](3))
 - ・ 分子を理解し、酸素分子をモデルで示す問題([7](2))
 - ・ グラフを基に酸素と結び付いていないマグネシウムの質量を求める問題([7](3))

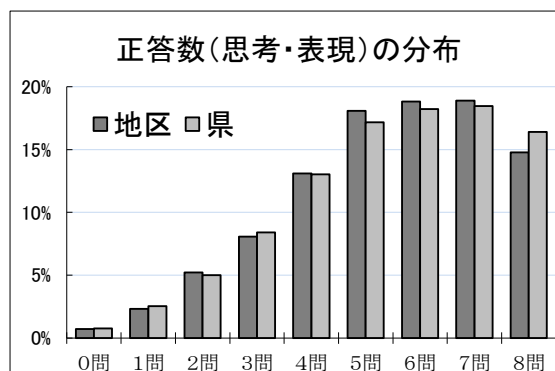
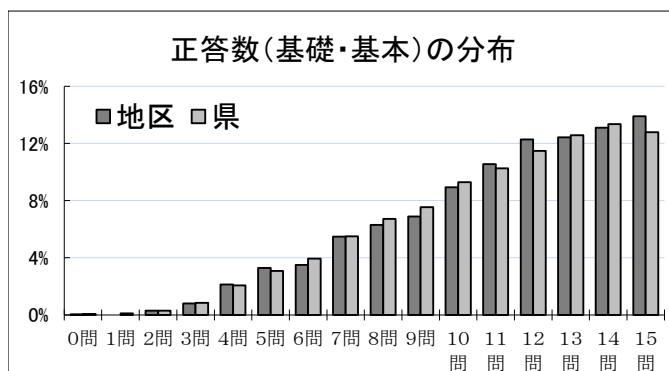
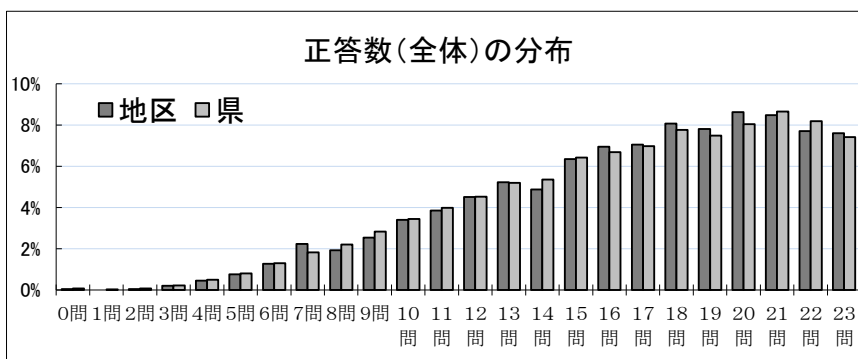
【今後の取組】

- 天気図と気象の変化との関連について、分かったことや理解したことを表現する機会を設定する。
- 単元への興味・関心や課題意識を高めさせるために、導入時に演示実験等を通して疑問をもたせたり、違いを見付けさせた上で課題解決的に実験を進めたりする。
- 物体に働く力については、資料を活用したり、演習問題等に取り組ませたりして理解させる。
- 自然の事物・現象を基に既習事項や生活体験との連携を図りながら学ばせる。
- 図表・グラフを読み取る力を高め、求められている数値等を答えられるよう、ポストテストや演習問題等を活用するなどして、理解を深めさせる。

中学校1年 英語

	地区	県	県との差
基礎・基本	73.8	73.2	0.6
思考・表現	67.9	68.2	-0.3
全体	71.7	71.5	0.2

領域名	地区	県	県との差
聞くこと	78.0%	78.1%	-0.1%
話すこと	68.3%	68.0%	0.3%
読むこと	71.0%	69.8%	1.2%
書くこと	62.2%	62.2%	0.0%



【小問ごとの通過率等】

大問番号	[1]			[2]			[3]	[4]	[5]		[6]	[7]		[8]		[9]	[10]	[11]		[12]	[13]		
中間番号	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)			(1)	(2)		(1)	(2)	(1)		(2)			(1)	(2)		A	B
小問番号														①	②								
県通過率	83.3%	88.7%	65.2%	76.8%	75.6%	49.8%	91.0%	76.5%	95.6%	78.8%	77.7%	79.5%	51.6%	84.7%	57.5%	80.6%	57.1%	33.7%	57.6%	63.0%	66.1%	92.5%	60.6%
地区通過率	85.3%	88.3%	62.9%	75.8%	73.2%	50.8%	91.4%	78.7%	95.6%	77.8%	80.9%	83.0%	51.2%	85.0%	56.9%	82.0%	57.8%	30.6%	59.4%	64.7%	66.0%	91.5%	60.8%
地区誤答率	14.6%	11.6%	37.0%	24.0%	26.6%	49.0%	8.4%	21.2%	3.2%	18.1%	18.9%	16.9%	48.6%	14.8%	42.9%	17.7%	41.9%	62.3%	39.7%	34.3%	30.8%	5.5%	36.2%
地区無答率	0.1%	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%	1.2%	4.1%	0.2%	0.2%	0.3%	0.2%	0.2%	0.3%	0.4%	7.1%	0.9%	0.9%	3.1%	3.0%	3.0%

【課題点】

- 「基礎・基本」の課題
 - ・ 英語を聞いて、正しい日付を答える問題([1](3))
 - ・ 英語を聞いて、勧誘に対して断る表現を正しく答える問題([2](3))
 - ・ 対話の場面を理解し、流れに合う疑問文を選択する問題([8](1)(2))
- 「思考・表現」の課題
 - ・ まとまりのある英文を読み、要点を理解する問題([7](2))
 - ・ 自分の考えや行動を書くことができるよう必要な情報を英文から捉える問題([10])

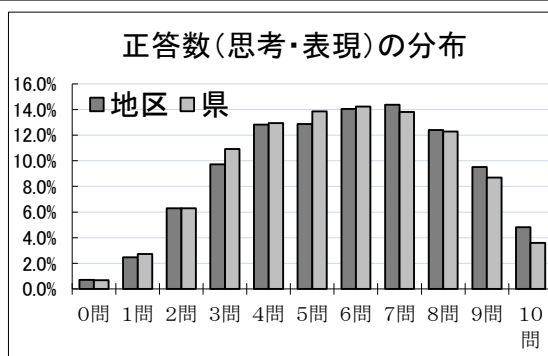
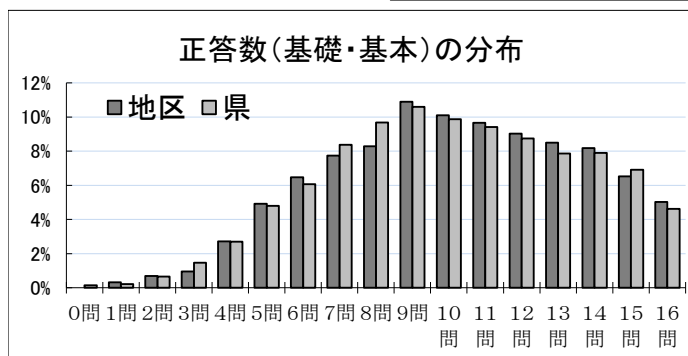
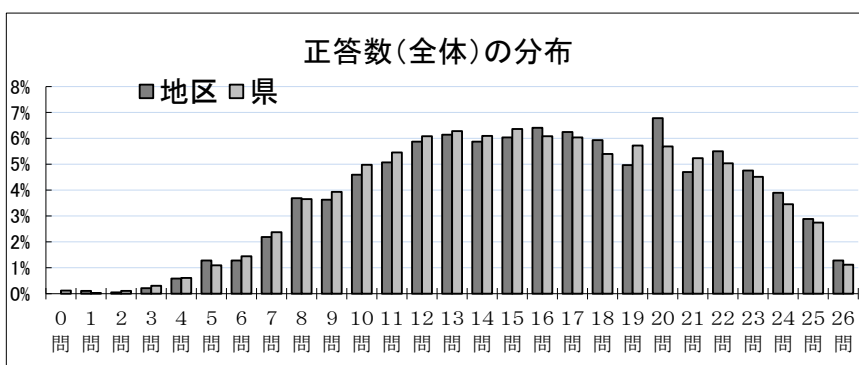
【今後の取組】

- 聞き取ったことや読み取ったことを発話又は発表させたり、ペアやグループで確認させたりしながら、学習を進める。
- 英文を聞いたり、読んだりすることを通して、大まかな内容を捉えるのか、大切なところを捉えさせるのかといった目的を明確にする。その際、生徒自身の気付きや判断を大切に、書いたり、話したりする活動へとつなげる。
- まとまりのある文章を読むことに慣れさせる。
- 必要な情報を英文から読み取り、必要に応じてまとめる活動を取り入れる。

中学校2年 英語

	地区	県	県との差
基礎・基本	63.5	63.0	0.5
思考・表現	57.8	56.4	1.4
全体	61.3	60.4	0.9

領域名	地区	県	県との差
聞くこと	64.0%	64.5%	-0.5%
話すこと	48.6%	46.8%	1.8%
読むこと	71.5%	71.4%	0.1%
書くこと	47.9%	45.1%	2.8%



【小問ごとの通過率等】

大問番号	[1]			[2]		[3]		[4]		[5]			[6]			[7]		[8]		[9]			[10]		[11]			[12]	
中間番号	(1)	(2)	(3)			(1)	(2)			(1)	(2)	(3)		(1)	(2)		(1)	(2)	(3)		(1)	(2)	(3)			A	B		
小問番号										①	②			順不同	順不同														
県通過率	44.3%	79.9%	73.7%	89.5%	68.1%	47.3%	48.6%	68.3%	65.1%	83.3%	76.3%	82.8%	93.1%	91.1%	45.8%	62.5%	45.3%	77.1%	54.9%	46.0%	29.1%	55.3%	39.7%	23.6%	51.9%	28.6%			
地区通過率	42.1%	81.2%	69.8%	90.5%	66.1%	48.7%	49.5%	67.8%	65.9%	83.5%	76.1%	84.2%	92.1%	90.0%	45.9%	60.8%	48.3%	77.6%	56.0%	48.2%	26.8%	57.4%	45.9%	27.5%	54.4%	37.2%			
地区読答率	57.7%	18.8%	30.2%	9.5%	33.6%	50.9%	33.3%	31.9%	33.7%	16.1%	23.7%	15.4%	7.4%	9.6%	53.6%	38.4%	30.7%	21.7%	43.3%	51.0%	61.1%	36.1%	45.0%	61.4%	33.1%	50.2%			
地区無答率	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.4%	17.2%	0.3%	0.4%	0.4%	0.2%	0.4%	0.4%	0.4%	0.5%	0.7%	21.0%	0.7%	0.7%	0.9%	12.1%	6.5%	9.1%	11.1%	12.6%	12.6%			

【課題点】

- 「基礎・基本」の課題
 - ・ 聞き取り問題で、聞き取った文章に適した絵を選択する問題(1, (3))
 - ・ 不定詞の副詞的用法を理解し、正しい語順で答える問題([9](3))
 - ・ 対話文の空所に当てはまる表現を、適切な英語を用いて答える問題([10])
 - ・ 三人称単数現在時制の英文を不定詞の名詞的用法を用いて書く問題([11](3))
- 「思考・表現」の課題
 - ・ まとまりのある英語を聞いて、要点を捉える問題([3](2))
 - ・ まとまりのある英文を読んで概要や要点を捉える問題([7](1), (2))

【今後の取組】

- 「聞くこと」については、日常的に、目的をもって聞かせるようにしながら、ペア活動などにより話し合ったことが正しかったかを確認した後に、再度、聞かせるなどスモールステップで進める。また、1度で聞き取れることを目指しながら指導を行う。
- 普段から英文を書かせる取組を継続し、書くことに慣れさせ、正しい文法を用いて表現する力を高める。
- 対話を通して、相手にどのような言葉をかけるのかを常に意識させ、表現させる。
- 習得した知識・技能を活用させ、ポストテストや活用問題等に取り組ませることにより、確実な定着を図る。
- まとまりのある英文を生徒が読めるよう、目的に応じた読みを意識した授業を展開する。